

MICRO ACEの新製品
鉄道模型マイクロエース

平成 年 月
株式会社 マイクロエース



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

H-1-001	キハ183系-0番台 特急色 基本3両セット (M付)	予価:39,800円(税別) JANコード:115558 カートン内入数:8
H-1-002	キハ183系-0番台 特急色 キハ182-0・T	予価:9,800円(税別) JANコード:115565 カートン内入数:24
H-1-003	キハ183系-0番台 特急色 キハ182-0・M	予価:18,500円(税別) JANコード:115572 カートン内入数:24
H-1-004	キハ183系-0番台 特急色 キロ182-0	予価:9,800円(税別) JANコード:115589 カートン内入数:24
H-1-005	キハ183系-0番台 特急色 キハ184-0	予価:9,800円(税別) JANコード:115596 カートン内入数:24

商品形態	HOゲージ(1/80・16.5mm) 塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上、紙+発泡スチロールケース入)		
実車	キハ183系は、老朽化が進んでいたキハ82系の代替形式として登場した特急用ディーゼルカーです。先に登場した781系電車の外観・内装や耐寒・耐雪装備を受け継ぎつつ、気動車としてアレンジされています。1979年に試作車が登場、1981年より量産車の生産が開始されました。その後設備が大幅にグレードアップされた500番台や各種改造車、リゾート列車なども含めて、総勢185両となりました。製造後、塗色変更、グレードアップ、先頭車化、エンジン換装、最高速度変更など多種多様な改造を受け、一部廃車も出ていますが、現在でも北海道特急ネットワークの中心形式として活躍を続けています。		
商品概要	マイクロエース初のHOゲージ(1/80・16.5mm) 塗装済み完成品 プラスチック成型を駆使し、実車の複雑な形状を忠実に模型化。 屋根上機器・床下機器等に別部品を多用し、立体感のある仕上がり。 前面・妻面の手すり・ステップ、乗務員室扉や客室扉の手すり、屋根上機器の手すりなどは金属線で再現(塗装・取付済)。 屋根上クーラーのメッシュはエッチング部品で再現(塗装・取付済)。 台車はダイキャスト製(イコライザー機能付)。 動力装置には小型で強力なモーターを搭載。フライホイール付。細密なギアシステムを採用。 新カブラーシステム採用(開発中)。 室内灯標準装備。 ヘッドライト・テールライト点灯(先頭車のみ、LED採用) 座席は一脚ずつ別成型。お好みの向きに変更可能。 ナンバーを除く各種標記を印刷済み。ナンバーはインレタ方式で任意に選択可能。 キハ183系登場時の国鉄特急色を再現。3両から長編成まで、お好みの編成に出来ます。 量産車・登場時の形式を全て製品化。新製時の編成を再現可能。		
H-1-001	<ul style="list-style-type: none"> 先頭車キハ183-0、普通車キハ182-0(中間車・モーター車)を含む手頃な3両セット。 当セットのみで走行可能。各種単品車両を組み込むことで長編成も可能。 		JR北海道商品化申請中
H-1-002	<ul style="list-style-type: none"> 普通車キハ182-0(中間車)。増結用単品。 H-1-001の中間車キハ182-0のトレーラー仕様です。 お好みの両数をH-1-001に組み込んでご利用下さい。 		JR北海道商品化申請中
H-1-003	<ul style="list-style-type: none"> 普通車キハ182-0(中間車)。増結用単品。モーター付き。 H-1-001の中間車キハ182と同じ製品です。 走行させるレイアウト条件に合わせ、必要に応じて組み込み下さい。 		JR北海道商品化申請中
H-1-004	<ul style="list-style-type: none"> グリーン車キロ182-0(中間車)。増結用単品。 グリーン座席と車販準備室・調理設備を持つ車両です。 編成に応じてご利用下さい。 		JR北海道商品化申請中
H-1-005	<ul style="list-style-type: none"> 普通車キハ184-0(中間車)。増結用単品。 車内の一部に電源室を持つ普通車です。 編成に応じてご利用下さい。 		JR北海道商品化申請中
編成例	昭和56年 特急「おおぞら3・6号」函館-釧路 特急「北海3・4号」函館-札幌		
付属品	インレタ、ステッカー		